

検査結果の数値を見ても、いまひとつピンとこず・・・、そもそも健康診断で何がわかるのかな・・・と思う方がたくさんいると思います。そんな方のために健康診断でわかることを検査項目別に解説いたします。

① 血 圧	血 圧	血圧とは心臓から送り出された血液が、血管に与える圧力のことです。心臓が収縮して血液を全身に送り出したときの圧力を、最大血圧といいます。心臓が拡張して血液を吸い込んだときの圧力を、最小血圧といいます。血圧は常時一定ではなく、食後・排泄・緊張・ストレスなどによっても変動します。
② 脂 質 代 謝	H D L - C (善玉コレステロール) L D L - C (悪玉コレステロール)	H D L (善玉コレステロール) は溜った L D L (悪玉コレステロール) を取り除く働きがあり、動脈硬化を予防します。一方、 L D L (悪玉コレステロール) は血管壁に溜り、動脈硬化や心筋梗塞などの因子とされています。
	総コレステロール	血液中のコレステロール値を調べることで、生活習慣病の元凶となる動脈硬化、高脂血症などの状況を判断します。
	中 性 脂 肪	体のエネルギー源として重要ですが、多過ぎると肥満や脂肪肝、動脈硬化など様々な成人病の原因となります。
③ 血 液	W B C (白血球数)	細菌やウィルスが体内に入ってきたときに変動するので、感染の有無が判ります。
	R B C (赤血球数)	赤血球数が減ると酸素の運動能力が減少し、貧血が起きやすくなります。
	H b (ヘモグロビン) H t (ヘマトクリット)	貧血を目的とした検査で、数値の低下で貧血を診断することができます。
	P l t (血小板数)	血小板数から止血機能を調べることができます。
④ 腎 ・ 尿 路 系	B U N、U N (尿素窒素)	体内での蛋白質代謝によって生じ、腎臓の老廃物の処理排泄の指標となります。
	C R (クレアチニン)	蛋白質以外の老廃物の一種で腎機能を調べます。
	U A (尿酸)	痛風の原因となる物質です。腎機能の低下やアルコールの過剰摂取、美食などで高値を示します。
	尿 蛋 白	本来、蛋白質は、ほんのわずかな量しか尿には含まれませんが、腎臓の糸球体や尿細管に障害が起こると、尿中に濁れ出てしまいます。微量にも反応するため、激しい運動や、精神的ストレス、生理前後などでも陽性 (+) 反応が出る場合があります。
⑤ 肝 ・ 膵 臓 機 能	総ビリルビン	ビリルビン (T - B i l) とは、寿命が尽きた赤血球をもとに作られる黄色の色素で、肝機能の低下や胆道系の病気があると数値が上がります。
	G O T (A S T) G P T (A L T)	G O T、G P Tともに、アミノ酸の造成を促す酵素です。肝臓や心臓の細胞が病気で壊されると大量の G O T、G P Tが血液中に流れ出て、その値が大きくなります。
	L D H	糖分がエネルギーに変わるときに働く酵素の一種で、身体の中のあらゆる細胞に含まれています。L D H値は変動しやすく、軽い運動でも上昇します。
	L A P	蛋白質分解酵素の一種で、肝臓や膵臓、胆道などに多く含まれています。L A P値は肝臓や胆道の病気発見の手がかりとなります。
	A L P	多くの臓器、器官に含まれる酵素で、これらの臓器に異常があれば数値が上昇します。ただし、体内のあちらこちらに存在しているため、A L P値だけで異常の種類を特定することはできません。
	γ - G T P	γ - G T Pとは、主に肝臓や腎臓、膵臓などに含まれる酵素です。アルコール性肝障害に対し敏感に反応するため、アルコール性肝障害の予防、早期発見に有効な検査です。
	アルブミン	血液中の蛋白質で、肝臓でのみ作られるので、肝臓に異常があると値が減少します。
	A / G 比	アルブミンとグロブリンの量の比率から肝臓などの障害を見つけることができます。病気のときは常に A / G比は低下します。
⑥ 糖 代 謝	総蛋白 (T P)	血清中に含まれる蛋白質の量。肝機能や腎機能障害・栄養不良などで変動します。
	血 糖	血糖値とは血液中のブドウ糖の量を示し、糖尿病の診断に欠かせない検査です。
	ヘモグロビン A 1 c	過去 1 ～ 2 ヶ月前の平均血糖値の推移がわかります。
⑦ 炎 症 反 応	尿 糖	糖尿病の発見の手がかりとなります。ただし、血糖値が高くないのに尿糖が陽性になる場合や、それとは逆の場合などもありますので、尿糖の結果だけで糖尿病について自己判断するのは非常に危険です。
	C R P	C R Pとは、炎症や病気などで身体組織が壊れた場合に血液中に現れる肺炎球菌の C 多糖体と反応する、特殊な蛋白質です。リウマチ様関節炎、リウマチ熱を中心に、種々の病気の発見に有効です。
⑧ 大 腸	血沈 (赤沈)	血沈 (赤沈) とは、赤血球の沈む速さを調べる検査のことで、異常や病気の有無を探す手がかりとなります。
	便 潜 血	消化管からの出血の有無を調べます。口から肛門までの器官や臓器のどこかに出血があると便の中に血が混じります。肉眼ではわからない微量の出血を化学的に検出するもので、大腸がんの早期発見に役立ちます。

※検査結果の数値は、疾患・治療・体調により個人差があります。